



参加申込はこちらから



日本褥瘡学会・在宅ケア推進協会

# 2022 年度関東甲信越地区床ずれセミナー

理事長／塚田 邦夫

全国会長／岡田 克之

地区会長／竹之内 美樹

日時

2022  
11/27 SUN

定員

150名

Zoom  
オンライン  
形式

参加費  
会員 1,000円  
非会員 3,000円  
学生 1,000円



対象

医師、歯科医師、看護師、  
理学療法士、作業療法士、  
管理栄養士、薬剤師、  
介護支援専門員、  
介護福祉士、ヘルパー、  
福祉用具専門相談員、  
一般、学生、他

※本セミナーは日本褥瘡学会認定師更新講習会（5点）です。

課題を解決するのは多職種協働によるチーム医療です。

2022 年度もコロナ禍による不安定な社会情勢が想定され、在宅医療の現場でもこれまでにない難しさを抱えていくことになります。課題を解決するのは多職種協働によるチーム医療です。新しい生活様式（New Normal）へと変わりゆく中、医療、看護、介護、福祉などの多職種、そして在宅で過ごす皆さま、取り巻くご家族を含めた「みんな」が手をつなぎ、美しくて実用的な織物のように、新しい時代（New Era）を紡いでいきましょう。それが新たな Well-being につながるのですから。

在宅協は、褥瘡をはじめ在宅におけるさまざまな創傷に取り組んでいます。マンパワー や社会資源の不足しがちでも役立つ実践的な創傷の専門知識、人にやさしいケア技術の普及により、在宅医療の向上に寄与することをめざしています。リアルでもオンラインでも、時代の変化に応じてさまざまな形式の啓発活動を模索していきたいと思います。7月の総会・学術集会、そして全国7地区で「床ずれセミナー」を開催しており、多くの方々 に在宅協に注目していただければ幸いです。

生き残るのは変わるもの、ダーウィンの言葉と言われております。しかし今こそ、新しく変わってゆきつつも、温故知新の精神を忘れてはなりません。変わらぬ基本的な知識 と技術を創傷に向き合う在宅医療の現場へ確実に伝えたい、そう願って在宅協は活動を続けてまいります。

大会テーマ 「改めて見直そう！基本のケア」

「2022年度 関東甲信越地区床ずれセミナー」の開催にあたって



この度、日本褥瘡学会・在宅ケア推進協会 2022年度関東甲信越地区床ずれセミナーの地区会長を拝命しました、総合病院土浦協同病院、看護師の竹之内美樹です。今年度も昨年同様、Web開催とさせていただきました。それにより、日々お忙しいところではありますが、全国の方々に参加していただけるのではないかと考えております。今回のテーマは「改めて見直そう！基本のケア」とさせていただきました。在宅において、さまざまな褥瘡や創傷などケアはこれが最善なのか？このまま続けていいのだろうか、日々悩みながら患者さんに関わっていらっしやると思います。そのため、今一度初心にかえり「基本のケア」を改めて見直したいと思います。講師の方々、各分野においてもご高名な先生にお願いしております。是非皆様お誘いの上、参加していただければ幸いです。

日本褥瘡学会・在宅推進協会  
2022年度関東甲信越地区会長 竹之内美樹

#### プログラム

- 9:00 Zoom入室 開始
- 9:55 開会の辞 竹之内 美樹 総合病院 土浦協同病院
- 10:00 全国会長講演 「新しい時代の紡ぎかた」 岡田 克之 桐生厚生総合病院副院長
- 10:30 共催セミナー1 (持田ヘルスケア株式会社)  
「スキンケアの基本を振り返る」  
相澤 春梨 牛久愛和総合病院 皮膚・排泄ケア認定看護師
- 11:30 共催セミナー2 (株式会社モルテン)  
「多職種で行うポジショニングの基本」  
近藤 龍雄 飯田市立病院 訪問看護ステーション
- 12:30 理事長講演 「褥瘡ケアの基本」 塚田 邦夫 高岡駅南クリニック院長
- 13:00 休憩
- 13:05 特別講演 「明日から始めよう！フットケアの基本のお話」  
座長 高橋 元 常仁会 介護老人保健施設 春秋園  
常仁会 牛久愛和総合病院 形成外科  
演者 松岡 美木 埼玉医科大学病院 皮膚・排泄ケア認定看護師
- 14:05 共催セミナー3 (テルモ株式会社)  
「褥瘡・排泄ケアにおけるポータブルエコーの活用」  
座長 渡辺 光子 日本医科大学千葉北総病院 皮膚・排泄ケア認定看護師  
演者 浦田 克美 東葛クリニック病院 皮膚・排泄ケア認定看護師
- 15:05 次年度のご案内 2023年度全国会長 白瀬 幸絵  
2023年度関東甲信越地区会長 山口 梨沙
- 15:15 閉会の辞 竹之内 美樹